

Press Release(H27/10/1)

日本体育学会第66回大会にて
岐阜大学大学院生が3名同時に若手研究者賞を受賞

【受賞内容】

岐阜大学大学院所属の大学院生3名が、2015年8月25日～27日まで開催された、日本体育学会第66回大会（大会テーマ：2020年東京オリンピック・パラリンピックと体育・スポーツ科学研究）にて、40歳未満の研究者を対象として授与される若手研究賞（優秀賞6名、奨励賞9名）を同時に受賞しました。

日本体育学会は国内最大の体育系学会（総会員数約6,000人）で、今回の総演題数は809演題にも及びました。また、15の専門領域があり、今回の受賞者は「発育発達領域」「体育科教育学領域」「介護福祉・健康づくり領域」において研究発表した研究成果がそれぞれの専門審査員に認められ、受賞に到りました。なお、3つの受賞研究発表の概要は以下の通りです。

受賞研究①

【受賞者】

岐阜大学大学院教育学研究科 総合教科教育専攻

芸術身体表現コース 2年 川崎未貴

【受賞内容】

若手研究優秀賞

【受賞研究のPRポイント】

- ・80名以上の同一被験者に関して3歳（年少）から12歳（6年生）までの10年間に渡る体力・運動能力特性を追跡調査した世界的に見ても希少な資料の収集・分析しました。

- ・縦断的データをもとに、幼児期の身体活動が小学6年生の体力・運動能力特性

に及ぼす影響の大きさを示しました。

【受賞研究の概要】

世界の研究論文をみてもこれまで3歳児から同一被験者に対して長年継続して体力測定を実施し、報告した研究は全くありません。これは幼児期からの測定が困難を極めるとともに、その追跡調査の難しさの問題があるからです。

今回の収集データをもとに今後、今まで以上に客観的な資料に基づいた幼児期からの身体活動の重要性をエビデンスとして国内に留まらず、国外に対しても示すことが可能となります

【受賞論文】

発表研究タイトル：幼児の体力・運動能力が児童期後期に及ぼす影響

発表領域：発育発達

発表日：2015年8月27日

受賞研究②

【受賞者】

岐阜大学大学院教育学研究科 総合教科教育専攻

芸術身体表現コース 1年 岸本卓也

【受賞内容】

若手研究奨励賞

【受賞研究のPRポイント】

・岐阜県多治見市が主管する高齢者ダンスユニット（TGK48：Tajimi・Genki・Koureisya）の体力調査を実施しました。

・分析の結果、このユニットメンバーは20歳代の俊敏性を維持していることが明らかとなり、急増する高齢者の交通事故や自動車運転事故への効果も期待される取り組みであることが実証されました。

【受賞研究の概要】

超高齢社会を迎えている我が国にとって、医療費、税収の面からも一層の高齢者自身の健康的な生活維持が求められる中、今回ターゲットにした全国でもまれなヒップホップ系高齢者ダンスユニットの活動は体力の維持に大きな効果があることが分かりました。特に、転倒などに起因するバランス能力や交通事故・自動車運転事故に起因する俊敏性の側面での効果が大きかったことは、全国の自治体等に参考となる貴重な分析結果でありました。今後は継続的にこの効果の検証をさらに進めます。

【受賞論文】

発表研究タイトル：リズムダンス活動が高齢者の体力特性に及ぼす影響

発表領域：介護福祉・健康づくり

発表日：2015年8月25日

受賞研究③

【受賞者】

岐阜大学大学院教育学研究科 総合教科教育専攻

芸術身体表現コース 2年 林 大喜

【受賞内容】

若手研究奨励賞

【受賞研究のPRポイント】

・岐阜県T市教育委員会の全面的な協力を得て全280名の小学校教諭に児童との遊び時間の確保状況や教師自信の体育授業への取り組みに関して調査、分析しました。20～50歳代の年代別に分析した結果、若い教師ほど今以上に子ども達と運動遊びをする時間を確保したいと願っていることが明らかとなりました。

【受賞研究の概要】

現在、小学校教師の仕事量の増加が大きな課題となっています。そのため、

子ども達と向き合い運動遊びをする中で、クラス全体の把握をしながら、子ども達との信頼関係を築く必要があると言われていています。そんな中、教師の本音を調査するため、今回は無記名でアンケートを実施した結果、若い教師ほどもっと子ども達との運動遊びをする時間の確保を望んでいることが分かりました。また、教師自身の経験知として、一緒に運動に勤しむことはクラスを運営するには非常に大切であるとどの年代の教師も感じていました。今後は子ども達のために、教師が本当にすべき仕事の精査などをする必要性を指摘しました。

【受賞論文】

発表研究タイトル：小学校教師における児童との運動遊び習慣および体育授業の現状

発表領域：体育科教育学

発表日：2015年8月25日

【本件に関する問い合わせ先】

岐阜大学教育学部 准教授 春日晃章（指導教員）

研究室：058-293-2286

携帯：090-4081-5956

E-mail：kasuga@gifu-u.ac.jp